

商工会では事業者のICT導入に向けた支援に当たり、国や県の支援制度や専門家派遣制度を活用するためのサポートを行います。

## 1 軽減税率補助金

消費税軽減税率制度（複数税率）へ対応が必要となる小規模事業者等の複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修などを行う経費の一部を補助する制度です。

### 補助金活用“ポイント”

- ・経費の1/2から2/3の補助率
- ・売上や顧客が購入した商品履歴の分析が可能で、クラウドサービスにより外出先でも売上等の財務状況を把握できる複数税率対応レジなどの導入が可能

○お問い合わせ:軽減税率対策補助金事務局 電話・0570-081-222 <http://kzt-hojo.jp/>

## 2 業務改善助成金

従業員の生産性向上や職場の業務改善を支援する制度で、事業場内で最も低い賃金の引き上げ額により助成金を受けることができます。

### 助成金活用“ポイント”

- ・事業場内の最低賃金引き上げ額により50万円～200万円の助成金
- ・業務改善につながる機械設備・ICTシステムの導入に活用

○お問い合わせ:秋田県最低賃金総合相談支援センター 電話・0120-695-783  
<http://www.mhlw.go.jp/gyomukaizen/>

## 3 IT導入補助金 ※平成29年度の募集は終了

生産性の向上につながるIT等のツールを導入するための事業費等の経費の一部を補助する制度で、中小企業・小規模事業者の経営力向上を図ります。

### 補助金活用“ポイント”

- ・経費の2/3の補助率
- ・ホームページ開設費用やICT強化のためのソフトウェアの導入に対し補助金活用

○お問い合わせ:サービス等生産性向上IT導入支援事業事務局 電話・0570-013-330  
<https://www.it-hojo.jp/>

## 4 商工会の専門家派遣制度

様々な経営課題に直面する小規模事業者の経営や専門的な技術強化を支援する制度です。ICTに関連する課題など、専門家を活用し解決することが可能です。

### 支援制度活用“ポイント”

- ・商工会員は相談無料です。
- ・事業者の秘密は、厳守いたします。
- ・経験豊富な専門家が多数登録されています。
- ・専門家と商工会職員が事業所を直接訪問し対応します。

○お問い合わせ:最寄りの商工会へ



写真提供:伊藤謙商店(二ツ井町商工会) ARコードをスマートフォンで読み取り、商品宣伝動画を視聴

ICTを活用した経営力向上に挑戦  
商工会と新たな分野に取り組みましょう

ICTを活用する事業者は業種を問わず増加傾向にあり、人手不足に対する業務の効率化、売上向上を図るためのICTの活用が進められています。顧客サービスにICTを導入している事業者は、サービス業では約1.7倍、製造業では約2.6倍、売上が高い傾向にあり、ICTを活用し顧客と接点を持つことで売上に効果がでています。(※1)

人口減少や少子高齢化が急速に進みマーケットが縮小しつつある秋田にとって、ICTの活用は、販路拡大など様々な課題を乗り越えるための強力なツールになると期待されていますが、本県は全国に比べても思うように進んでいない現状にあります。

ICTの活用における課題の上位として「導入できる人材がない43.3%、導入効果がわからない39.8%」とICTを扱う人材不足や利便性などの理解度が低いのが本県を含めた全国的な課題としてあげられています。(※1)

今月号では、事業者の経営力向上に向け、「人手不足を解消したい」「生産性を向上したい」「ICTだからできる事にチャレンジしたい」の3テーマについて、ICTのなどの活用策を分かりやすく紹介します。

ICTの活用に対し、事業者の専門分野の課題解決や業務の効率化に向けた支援策を提案し、専門家派遣制度を活用するなど、新たな取組を支援します。

# ICT活用の“メリット”

## 1 新たなターゲット(顧客)を獲得

首都圏から離れた地方でも、地域外に広く販路拡大できる

## 2 情報やデータを有効に活用

顧客名簿、商品の原価データ、アンケート調査結果など各種データを活用できる

## 3 人手不足をICT機器で解消

人口減少や高齢化による人材不足、担い手の人材不足に対応できる

## 4 生産性の向上売上アップ

新たな機械の導入で手動作業を自動化し、生産性を向上することができる

## ICTを活用 “人手不足”を解消したい

### 商業・サービス業

- 顧客データをもとに、年齢・性別・住所・購入商品の傾向などデータを活用した効率的な販売促進の実施
- 商品を販売した時点の販売情報を随時管理可能なPOSレジシステムを活用し、販売状況の把握、在庫管理の効率化



### 製造業

- 機械作業自動化システムの導入は人手不足の解消や高齢化する作業員の負担を減らし、体力的なリスク軽減により貴重な熟練作業員の雇用維持にも効果



## ICTを活用 “生産性”を向上したい

### 建築・建設業

- これまでの労働力過剰がまねいた建築現場での生産性低迷を背景に、現在の労働力不足や労働災害に対しICT技術の3次元測量やドローンによる安全で効率的な作業で生産性を向上



### 全業種

- 生産性の低い業務や事務作業を機械化・自動化し、作業を効率化
- 経営で得られた情報を社内のネットワークで共有し、顧客に対するサービスを向上
- 顧客や個人情報の適切な管理が可能



ICTを  
活用

## “ICTだからできる事”にチャレンジしたい

### 新たな顧客を獲得できる

インターネット販売により、これまでの商圈に加えて全国各地や海外に対して販売活動ができ、所在地に関係なく新たな顧客を確保することが可能



### 販売状況を把握できる

在庫の管理と、商品の販売をICT化することで、これまで在庫管理や販売状況の把握に充てていた時間や人材を減らし、売上状況についても販売の都度把握することが可能



### コミュニケーションができる

ICTの活用により情報や意見の迅速なやりとりが可能となり、お客様とコミュニケーションをする場が増えるほか、商品やサービスに対する要望の反映が早くなり、外出先での従業員との情報効果も容易



### SNSで無料の広告宣伝ができる

SNS (facebookやTwitter、インスタグラムなど)を活用しお金をかけずに即時性のあるタイムリーな情報をスマートフォンやパソコンを使用して宣伝が可能



## 商工会支援事例

### 一括管理クラウドシステムの構築で業務効率化、コストダウンを実現

合資会社 松乃木商店 (美郷町商工会)

生産性  
向上

社内業務を一括管理するため、ICTを活用したクラウドシステムを構築したことで、配送スケジュールの簡便化、発注・納品業務のタイムレス化、帳票の電子化による人為的ミスの減少、顧客情報と営業履歴のデータ化による管理効率化が実現され、迅速な対応から顧客満足度の向上につながりました。

また、帳票電子化により、消耗品費38.7%のコストダウンも実現しております。



システムサーバー、タブレット、モバイルプリンター

### インターネット販売とAR動画※2を活用した販売促進で売上アップ

伊藤謙商店 (二ツ井町商工会)

販路  
開拓

地元のどぶろく特区地域指定を活かし、桜から分離した酵母を使用した「美桜どぶろく きみまの詩」の商品を開発し、インターネットで販売を開始しています。ICTを活用したAR動画をどぶろくや日本酒のタグに設置し、スマートフォンを活用した販売促進を進め、県外からの顧客が売上の34%を占めています。

ICT活用の効果もあり、月5件のペースで新規顧客が増えており、増産が必要なほど生産が追いついていない状況です。

※2 AR動画とは…スマートフォンやタブレット型端末のカメラを、印刷物の特定箇所や現実の風景などに向けてと宣伝動画が再生されるもの。



秋田美桜酵母 きみまの詩

広告

万が一の時に備え、  
従業員やご家族を  
守ります

貯蓄 商工貯蓄共済  
保障  
融資

月々  
2,000円  
から

全国商工会  
会員福祉共済

月々  
1,000円  
から